

(製材業・チップ業・屋久杉加工業)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業所の所在地：

事業所の名称：

代表者の氏名：

団体認定番号：

合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績報告

合法性等の証明に係る事業者認定実施要領第 8 により、下記のとおり合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1、期 間	年 4 月 1 日～	年 3 月 31 日
2、木材・木製品の取扱量（総数）	原木入荷量	m ³
	製品・チップ出荷量	m ³
3 うち合法性等が証明されたもの	原木入荷量	m ³
	製品・チップ出荷量	m ³

備考

(注) ①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、合法性のみの場合は等を省略してください。

②原木（原料）入荷量よりも製品・チップ出荷量が多くなる場合については、備考にその理由を記述して下さい。

(素材生産業・市場)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業所の所在地：

事業所の名称：

代表者の氏名：

団体認定番号：

合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績報告

合法性等の証明に係る事業者認定実施要領第 8 により、下記のとおり合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1、期 間	年 4 月 1 日～	年 3 月 31 日
2、木材・木製品の取扱量（総数）	原木入荷量	m ³
	原木出荷量	m ³
3 うち合法性等が証明されたもの	原木入荷量	m ³
	原木出荷量	m ³

備考

(注) ①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、合法性のみの場合は等を省略してください。

②原木（原料）入荷量よりも原木出荷量が多くなる場合については、備考にその理由を記述して下さい。

(販売・市場・プレカット・木工・建具・加工業)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業所の所在地：

事業所の名称：

代表者の氏名：

団体認定番号：

合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績報告

合法性等の証明に係る事業者認定実施要領第 8 により、下記のとおり合法性等の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1、期 間	年 4 月 1 日～	年 3 月 31 日
2、木材・木製品の取扱量（総数）	製品入荷量	m ³
	製品出荷量	m ³
3 うち合法性等が証明されたもの	製品入荷量	m ³
	製品出荷量	m ³

備考

(注) ①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、合法性のみの場合は等を省略してください。

②製品入荷量よりも製品出荷量が多くなる場合については、備考にその理由を記述して下さい。

(製材業・チップ業・屋久杉加工業)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

団体認定番号

間伐材等であることが証明された木材の取扱実績報告

間伐材チップの確認に係る事業者認定実施要領第8により、下記のとおり間伐材であることの証明された木材の取扱実績を報告します。

記

1 期間	年4月1日～	年3月31日
2 木材・木材製品の取扱量(総数)	原木入荷量	m ³
	製品・チップ出荷量	m ³
3 うち、間伐材であることが証明されたもの	原木入荷量	m ³
	製品・チップ出荷量	m ³

備考:

注:原木(原料)入荷量よりも製品・チップ出荷量が多くなる場合については、備考欄にその理由を記述してください。

(素材生産業・市場)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

団体認定番号

間伐材等であることが証明された木材の取扱実績報告

間伐材チップの確認に係る事業者認定実施要領第8により、下記のとおり間伐材であることの証明された木材の取扱実績を報告します。

記

1 期間	年4月1日～	年3月31日
2 木材・木材製品の取扱量(総数)	原木入荷量	m ³
	原木出荷量	m ³
3 うち、間伐材であることが証明されたもの	原木入荷量	m ³
	原木出荷量	m ³

備考:

注:原木(原料)入荷量よりも原木出荷量が多くなる場合については、備考欄にその理由を記述してください。

(販売・市場・プレカット・木工・建具・加工業)

年 月 日

(一社)鹿児島県林材協会連合会 殿

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

団体認定番号

間伐材等であることが証明された木材の取扱実績報告

間伐材チップの確認に係る事業者認定実施要領第8により、下記のとおり間伐材であることの証明された木材の取扱実績を報告します。

記

1 期間	年4月1日～	年3月31日
2 木材・木材製品の取扱量(総数)	製品入荷量	m ³
	製品出荷量	m ³
3 うち、間伐材であることが証明されたもの	製品入荷量	m ³
	製品出荷量	m ³

備考:

注:製品入荷量よりも製品出荷量が多くなる場合については、備考欄にその理由を記述してください。